

2025年4月期 第2四半期（中間期）決算短信〔日本基準〕（連結）

2024年12月4日

上場会社名 株式会社ダイサン 上場取引所 東
コード番号 4750 URL https://www.daisan-g.co.jp/
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 藤田 武敏
問合せ先責任者 (役職名) 管理本部 財務経理部 部長 (氏名) 河野 良亮 TEL 06-6243-6341
半期報告書提出予定日 2024年12月4日 配当支払開始予定日 2024年12月26日
決算補足説明資料作成の有無：有
決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2025年4月期第2四半期（中間期）の連結業績（2024年4月21日～2024年10月20日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年中間期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年4月期中間期	5,342	5.6	168	—	166	—	136	—
2024年4月期中間期	5,060	△0.6	△23	—	△26	—	△20	—

(注) 包括利益 2025年4月期中間期 153百万円 (—%) 2024年4月期中間期 10百万円 (10.9%)

	1株当たり 中間純利益	潜在株式調整後 1株当たり 中間純利益
	円 銭	円 銭
2025年4月期中間期	21.35	—
2024年4月期中間期	△3.12	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	
2025年4月期中間期	10,199	5,437	53.3	847.87
2024年4月期	10,372	5,354	51.6	834.95

(参考) 自己資本 2025年4月期中間期 5,437百万円 2024年4月期 5,354百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年4月期	—	11.00	—	11.00	22.00
2025年4月期	—	11.00			
2025年4月期（予想）			—	11.00	22.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2025年4月期の連結業績予想（2024年4月21日～2025年4月20日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	11,000	5.7	450	699.4	420	—	265	337.3	41.32

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

- (1) 当中間期における連結範囲の重要な変更：無
新規 ー社 (社名) ー、除外 ー社 (社名) ー
- (2) 中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2025年4月期中間期	7,618,000株	2024年4月期	7,618,000株
② 期末自己株式数	2025年4月期中間期	1,205,162株	2024年4月期	1,205,162株
③ 期中平均株式数 (中間期)	2025年4月期中間期	6,412,838株	2024年4月期中間期	6,412,838株

※ 第2四半期 (中間期) 決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当中間決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当中間決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 中間連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 中間連結貸借対照表	4
(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書	6
中間連結損益計算書	6
中間連結包括利益計算書	7
(3) 中間連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(中間連結貸借対照表に関する注記)	9
(中間連結損益計算書に関する注記)	9
(中間連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	10
(セグメント情報等の注記)	11

1. 当中間決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当中間連結会計期間におけるわが国経済は、経済活動の正常化や雇用・所得環境の改善、設備投資の持ち直しなどを背景として緩やかな回復基調が続きました。しかしながら、原材料・エネルギー価格の高止まりや不安定な為替相場、それらを背景とした物価上昇や消費マインドの冷え込みなどにより、依然として先行き不透明な状況が続きました。

当社に関連の深い住宅業界について、新設住宅着工戸数は、長期にわたる持家の減少傾向が継続し、全体では昨年並みとなりました。

こうした状況において、当社では当事業年度を初年度とする第4次中期経営計画を立ち上げ、「コア事業領域の深化」、「新たな収益事業の創造」、「経営基盤の強靱化」を3つの重点戦略として設定し、建設業界におけるイノベーション創出と、継続的な事業拡大と持続可能な社会の実現に向けた取組みを進めております。当期間においては、市況の変化を踏まえた営業体制の強化と、収益性・効率性向上のため、部門の分化と統合を実施しました。

以上の結果、当中間連結会計期間における売上高は5,342百万円（前年同期比5.6%増）、営業利益168百万円（前年同期は営業損失23百万円）、経常利益166百万円（前年同期は経常損失26百万円）、親会社株主に帰属する中間純利益136百万円（前年同期は親会社株主に帰属する中間純損失20百万円）となりました。

セグメントの経営成績は、次のとおりであります。

①施工サービス事業

施工サービス事業につきましては、着工戸数の減少が続く中、主要な取引先である大手ハウスメーカーにおいては単価設定見直し等の取組みが見られ、住宅の受注は底堅く推移しました。

このような状況の中、当事業においては、市況の影響により受注数量が前年同期比で減少しましたが、適正価格での受注推進や安全性向上のための法改正による足場仕様の厳格化への対応、重点顧客への品質強化施策などにより、売上は微増となりました。また価格転嫁のほか、特定技能制度の積極的な活用や現場管理の厳格化による採算性の向上も後押しとなり、利益面においては増加基調となりました。

以上の結果、売上高は3,563百万円（前年同期比1.6%増）、売上総利益は1,040百万円（同13.5%増）となりました。

②製商品販売事業

製商品販売事業につきましては、資材価格の高止まりとそれに伴うレンタル需要の高まりなどにより市場全体の購買意欲が低下する中、法改正への対応等による各施工会社の部材不足により、一時的に需要持ち直しの動きが見られました。

このような状況の中、当事業においては、商品別では「ビケ部材」の売上が大きく伸長し、また価格転嫁の取組みも後押しとなって、増収増益となりました。

以上の結果、売上高は617百万円（前年同期比13.3%増）、売上総利益は165百万円（同8.1%増）となりました。

③海外事業

海外事業につきましては、在外子会社のあるシンガポールでは、中国経済持ち直しへの期待などを背景として、建設業を中心に生産拡大の動きがみられ、景気は堅調に推移しました。事業を取り巻く環境としては、主要な需要先である石油化学産業において、環境規制の強化により投資抑制の動きが強まりました。

このような状況の中、当事業では最低賃金見直しを受けた給与引き上げや物価高騰などにより費用増となりましたが、値上げ交渉の継続や新たな需要分野の開拓といった諸施策の積極的な推進に為替の影響も加わって、増収増益となりました。

以上の結果、売上高は1,130百万円（前年同期比16.3%増）、売上総利益は327百万円（同29.2%増）となりました。

④その他

その他につきましては、業務受託料および保険代理店収入等で構成されており、売上高は31百万円（前年同期比14.5%減）、売上総利益は24百万円（同14.7%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当中間連結会計期間末の総資産は、受取手形、売掛金及び契約資産の増加164百万円、棚卸資産の減少140百万円、賃貸用仮設材の減少178百万円等により前連結会計年度末に比べ172百万円減少の10,199百万円となりました。

負債は、短期借入金の減少235百万円、長期借入金の減少106百万円等により前連結会計年度末に比べ255百万円減少の4,762百万円となりました。

純資産は、前連結会計年度末に比べ82百万円増加の5,437百万円となり、自己資本比率は53.3%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2025年4月期の業績予想に関する事項につきましては2024年5月31日に公表いたしました数値から変更はありません。なお、業績予想につきましては、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

2. 中間連結財務諸表及び主な注記

(1) 中間連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年4月20日)	当中間連結会計期間 (2024年10月20日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,697,174	1,755,332
受取手形、売掛金及び契約資産	※2 1,942,946	※2 2,107,597
電子記録債権	※2 176,836	※2 150,291
棚卸資産	※1 1,199,266	※1 1,058,399
賃貸用仮設材	1,553,712	1,374,920
その他	92,370	55,610
貸倒引当金	△33,715	△34,401
流動資産合計	6,628,592	6,467,750
固定資産		
有形固定資産		
土地	1,656,757	1,656,757
その他(純額)	1,143,583	1,189,473
有形固定資産合計	2,800,341	2,846,230
無形固定資産		
その他	116,943	115,831
無形固定資産合計	116,943	115,831
投資その他の資産		
その他	885,168	773,088
貸倒引当金	△58,873	△3,357
投資その他の資産合計	826,295	769,731
固定資産合計	3,743,580	3,731,793
資産合計	10,372,172	10,199,543
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	※2 547,969	※2 555,722
電子記録債務	※2 155,588	※2 152,718
短期借入金	2,060,660	1,824,745
未払法人税等	4,779	6,791
賞与引当金	145,525	109,289
その他	1,258,877	1,324,234
流動負債合計	4,173,401	3,973,501
固定負債		
長期借入金	592,255	486,149
資産除去債務	141,204	142,090
その他	110,922	160,530
固定負債合計	844,381	788,769
負債合計	5,017,783	4,762,270

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年4月20日)	当中間連結会計期間 (2024年10月20日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	100,000	100,000
資本剰余金	930,603	930,603
利益剰余金	5,073,780	5,140,156
自己株式	△919,012	△919,012
株主資本合計	5,185,371	5,251,747
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	141	132
為替換算調整勘定	168,876	185,392
その他の包括利益累計額合計	169,017	185,524
純資産合計	5,354,389	5,437,272
負債純資産合計	10,372,172	10,199,543

(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書
(中間連結損益計算書)

(単位：千円)

	前中間連結会計期間 (自 2023年4月21日 至 2023年10月20日)	当中間連結会計期間 (自 2024年4月21日 至 2024年10月20日)
売上高	5,060,688	5,342,439
売上原価	3,708,800	3,784,603
売上総利益	1,351,887	1,557,835
販売費及び一般管理費	※ 1,374,937	※ 1,389,790
営業利益又は営業損失 (△)	△23,049	168,045
営業外収益		
受取利息	1,727	866
受取配当金	193	217
助成金収入	15,190	20,954
その他	6,943	7,326
営業外収益合計	24,054	29,365
営業外費用		
支払利息	20,441	23,998
減価償却費	2,596	626
貸倒引当金繰入額	3,500	—
その他	1,035	6,368
営業外費用合計	27,572	30,994
経常利益又は経常損失 (△)	△26,567	166,415
特別利益		
抱合せ株式消滅差益	—	984
固定資産売却益	5,086	2,811
債務保証損失引当金戻入額	3,500	—
特別利益合計	8,586	3,796
特別損失		
固定資産除却損	80	28
減損損失	13,144	—
特別損失合計	13,224	28
税金等調整前中間純利益又は税金等調整前中間純損失 (△)	△31,205	170,183
法人税、住民税及び事業税	4,150	6,113
法人税等調整額	△15,349	27,152
法人税等合計	△11,198	33,266
中間純利益又は中間純損失 (△)	△20,007	136,917
親会社株主に帰属する中間純利益又は親会社株主に帰属する中間純損失 (△)	△20,007	136,917

(中間連結包括利益計算書)

(単位：千円)

	前中間連結会計期間 (自 2023年4月21日 至 2023年10月20日)	当中間連結会計期間 (自 2024年4月21日 至 2024年10月20日)
中間純利益又は中間純損失 (△)	△20,007	136,917
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	93	△9
為替換算調整勘定	30,434	16,516
その他の包括利益合計	30,528	16,507
中間包括利益	10,520	153,424
(内訳)		
親会社株主に係る中間包括利益	10,520	153,424

(3) 中間連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前中間連結会計期間 (自 2023年4月21日 至 2023年10月20日)	当中間連結会計期間 (自 2024年4月21日 至 2024年10月20日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前中間純利益又は税金等調整前中間純損失(△)	△31,205	170,183
減価償却費	98,514	125,029
減損損失	13,144	—
長期前払費用償却額	10,611	10,129
貸倒引当金の増減額(△は減少)	3,227	△398
賞与引当金の増減額(△は減少)	△45,223	△36,170
債務保証損失引当金の増減額(△は減少)	△3,500	—
受取利息及び受取配当金	△1,920	△1,084
助成金収入	△15,190	△20,954
支払利息及び社債利息	20,441	23,998
有形及び無形固定資産除売却損益(△は益)	△5,005	△2,782
売上債権の増減額(△は増加)	122,122	△117,923
棚卸資産の増減額(△は増加)	49,869	143,110
賃貸用仮設材の増減額(△は増加)	△334,328	180,727
仕入債務の増減額(△は減少)	148,538	721
その他	△11,517	65,879
小計	18,577	540,465
利息及び配当金の受取額	1,920	1,082
利息の支払額	△11,534	△27,456
法人税等の支払額	△220	△4,130
法人税等の還付額	41,287	17,176
助成金の受取額	15,190	20,954
営業活動によるキャッシュ・フロー	65,221	548,092
投資活動によるキャッシュ・フロー		
投資有価証券の取得による支出	△600	△597
有形固定資産の取得による支出	△17,469	△20,225
有形固定資産の売却による収入	5,086	2,811
無形固定資産の取得による支出	△3,975	△11,440
貸付けによる支出	△2,906	△1,279
貸付金の回収による収入	4,727	843
投資不動産の賃貸による収入	2,635	—
保険積立金の積立による支出	△504	△375
保険積立金の解約による収入	—	19,448
差入保証金の差入による支出	6,108	△1,500
差入保証金の回収による収入	—	137
その他	△12,659	11,224
投資活動によるキャッシュ・フロー	△19,557	△953
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の増減額(△は減少)	—	△257,160
長期借入金の返済による支出	△69,998	△103,328
リース債務の返済による支出	△72,985	△84,494
配当金の支払額	△64,173	△70,668
その他	—	9,648
財務活動によるキャッシュ・フロー	△207,157	△506,002
現金及び現金同等物に係る換算差額	19,626	12,015
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△141,867	53,151
現金及び現金同等物の期首残高	1,267,362	1,697,174
非連結子会社との合併に伴う現金及び現金同等物の増加額	—	※2 5,005
現金及び現金同等物の中間期末残高	※1 1,125,495	※1 1,755,332

(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(中間連結貸借対照表に関する注記)

※1 棚卸資産の内訳

	前連結会計年度 (2024年4月20日)	当中間連結会計期間 (2024年10月20日)
商品及び製品	766,444千円	745,625千円
仕掛品	216,109	143,709
原材料及び貯蔵品	216,711	169,064
計	1,199,266	1,058,399

※2 中間連結会計期間末日満期手形及び電子記録債権債務

中間連結会計期間末日満期手形及び電子記録債権債務の会計処理については、当中間連結会計期間末日が金融機関の休日でしたが、満期日に決済が行われたものとして処理しております。当中間連結会計期間末日満期手形及び電子記録債権債務の金額は、次のとおりであります。

	前連結会計年度 (2024年4月20日)	当中間連結会計期間 (2024年10月20日)
受取手形	2,242千円	973千円
電子記録債権	630	2,753
支払手形	216	1,466
電子記録債務	37,444	18,976

(中間連結損益計算書に関する注記)

※ 販売費及び一般管理費のうち主なものは次のとおりであります。

	前中間連結会計期間 (自 2023年4月21日 至 2023年10月20日)	当中間連結会計期間 (自 2024年4月21日 至 2024年10月20日)
給与手当	664,924千円	676,307千円
賞与引当金繰入額	81,478	95,472
退職給付費用	26,758	25,543
貸倒引当金繰入額	△272	519

(中間連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

※1 現金及び現金同等物の中間期末残高と中間連結貸借対照表に掲記されている科目の金額との関係は次のとおりであります。

	前中間連結会計期間 (自 2023年4月21日 至 2023年10月20日)	当中間連結会計期間 (自 2024年4月21日 至 2024年10月20日)
現金及び預金勘定	1,125,495千円	1,755,332千円
現金及び現金同等物	1,125,495千円	1,755,332千円

※2 重要な非資金取引の内容

前中間連結会計期間 (自 2023年4月21日 至 2023年10月20日)

該当事項はありません。

当中間連結会計期間 (自 2024年4月21日 至 2024年10月20日)

当中間連結会計期間に吸収合併したDRC株式会社の合併時の資産および負債の主な内訳は次のとおりであります。

	当中間連結会計期間 (自 2024年4月21日 至 2024年10月20日)
流動資産	13,481千円
固定資産	1,938
資産合計	15,419
流動負債	69,893
固定負債	—
負債合計	69,893

(注) 流動資産には、現金及び現金同等物が5,005千円が含まれており、「非連結子会社との合併に伴う現金及び現金同等物の増加額」として表示しております。

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

I 前中間連結会計期間 (自2023年4月21日 至2023年10月20日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				その他	合計
	施工 サービス事業	製商品 販売事業	海外事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	3,507,600	544,743	972,075	5,024,419	36,268	5,060,688
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	3,507,600	544,743	972,075	5,024,419	36,268	5,060,688
セグメント利益	917,160	152,662	253,485	1,323,309	28,578	1,351,887

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、業務受託料および保険代理店収入等であります。

2. セグメント利益は、中間連結損益計算書の売上総利益であります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と中間連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

該当事項はありません。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(単位：千円)

	全社(共通)	合計
減損損失	13,144	13,144

II 当中間連結会計期間 (自2024年4月21日 至2024年10月20日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				その他	合計
	施工 サービス事業	製商品 販売事業	海外事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	3,563,325	617,164	1,130,940	5,311,430	31,008	5,342,439
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	3,563,325	617,164	1,130,940	5,311,430	31,008	5,342,439
セグメント利益	1,040,739	165,104	327,619	1,533,464	24,371	1,557,835

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、業務受託料および保険代理店収入等であります。

2. セグメント利益は、中間連結損益計算書の売上総利益であります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と中間連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

該当事項はありません。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。